

まちづくり&組織の活性化

ファシリテーション



ANNUAL REPORT 2023



SOCIAL ACTY

一人ひとりが生き生きと生活できる社会の実現を目指しています。

What's Social acty ?

「一人ひとりがいきいきと生活すると集団や組織もいきいきしてくる。そして、社会全体もいきいきとしてくる。」そんなことを願っています。

そのためには、一人ひとりが持っている能力が発揮できること。

それを引き出すお手伝いをしたいと考えています。

Facilitationは、引き出す、容易にする、という意味があります。

能力を引き出す、やる気を引き出す、成果を引き出す。

まちづくりも組織も社会も楽しくなりますね。

ご興味がある方はお気軽にお問い合わせください。

Contact

株式会社 ソーシャル・アクティ
代表取締役 林 加代子

HP <http://social-acty.com>

TEL 0564-53-0370

MAIL social-acty@m4.catvmics.ne.jp

▶ For Children

小学校～高校生まで



子ども会議の成果を議場で、議員さんたちの前で発表しました。「とっても緊張したけど、いい経験になった!」「子ども達の考えたこと、すばらしい!」と好評でした。



小学校1年生から6年生まで混ざって、「本を楽しむ!イベント」をしました。図書館で本を選んで、オリジナル紙芝居をつくり、発表。年齢は違っても協力しあって楽し



夏休みに工作教室をしました。大人が使うドライバーやねじを使って作りました。子どもたちには、基礎的なことを教えるにも楽しい実践を交えるのが大切!と実感しました。



スタートアップ・スクールのファシリテーターをしました。参加したみんなの前向きな気持ちを、うまくつないでいくことがポイントだと思いました。

▶ workshop

対面のワークショップができるようになりました

AI×ファシリテーション
AI(人工知能)とファシリテーションのコラボ!年々進化しています。日本ファシリテーション協会の全国大会で発表しました。



中心市街地活性化ビジョン
kick off event
せつかく中心市街地について考えるのだから!と駅の交流スペースで行いました。



市民と協働していくには?を考え、体験する研修
ふりかえりには、keep、problem、tryに加えて「Thanks」の欄もつくりました。感謝。



公園デザインを考える
小学校に隣接した公園のリニューアルプランのWS
そうなると小学生の参加は欠かせません。なんと!予算や優先順位

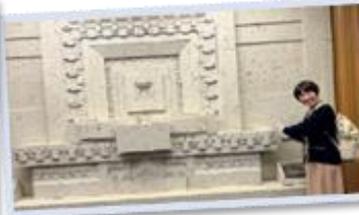


▶ Research & Development

視察を活用するために



大阪市中崎町
12年前に行ったときは、若者がまちを変える始まりの頃。今では、若者の出店が増え、町中にあふれている様でした。変貌ぶりに驚き!



東京都千代田区
「まちづくり」デザインでは有名なフランクロイド・ライト。2代目の帝国ホテルが建て替えと聞き、最後の姿を視察。そこかしこに、フランクロイド・ライトのモチーフがありました。



福岡市博多地区
parkPFIに関わることが増えてきました。ここ、博多には、日本で第1号のPPFIがあります。



岐阜県根ノ上高原
「水辺からのまちづくり」海外でも注目のSUP(Stand Up Paddleboard)を体験しました。まちをみるときの新しい視点にな

▶ 2023年ふりかえり

covid19が5類となり、対面でのワークショップやイベントができるようになりました。対面で行うだけでなく、オンラインでなら参加できるという方々もたくさんいることを知った3年を無駄にせず、オンラインでのワークショップも行いました。今までよりも多様な方々の想いを集めることができる!と実感しました。

コロナ禍でもまちづくりをしていた人たちがいました。市民の力でまちは変わっていけると確信した2023年でした。

2023年4月に子ども基本法も施行され、子どもが関係する事柄には、子どもの意見を聞くことが必須になりました。未来を担う子どもたちが自分の意見を言い、活躍できるように!少しでも近づきたいと活動しています。